

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート概要(令和4年度事業分)

施設名 山梨県立男女共同参画推進センター(峡南)

所管課 男女共同参画・共生社会推進統括官

指定管理者 公益財団法人やまなし文化学習協会

1 指定管理者の推移

導入年度	平成21年度				委託料総額 (単位:円)	
指定管理者名	出資 法人	指定期間				
公益財団法人やまなし文化学習協会 (H24.3.31までは財団法人)	○	H21.4.1	～	H26.3.31	5年	642,859,000
公益財団法人やまなし文化学習協会	○	H26.4.1	～	H31.3.31	5年	661,033,000
公益財団法人やまなし文化学習協会	○	H31.4.1	～	R5.3.31	4年	508,680,665

2 施設の概要

所在地	南巨摩郡南部町内船9353-2
設置年月日	平成8年4月1日
設置根拠 (法律、条例等)	山梨県立男女共同参画推進センター設置及び管理条例
設置目的	県民に男女共同参画に関する学習の機会と交流の場を提供し、もって男女共同参画の推進に資することを目的とする。
主な業務の内容	(1)利用の承認に関する業務 (2)施設及び設備器具の維持保全に関する業務 (3)男女共同参画に関する学習機会と交流の場の提供に関する業務
主な施設内容 (定員等)	○敷地面積 1,555.38㎡ ○建築面積 639.36㎡ ○延床面積 1,099.90㎡ ○建物の構造 鉄筋コンクリート造り、地上2階建て ○施設の内容 ※コロナ対策で定員を制限 ・1階 団体連絡室(定員:8人)、調理実習室(定員:14人)、相談室、交流コーナー、託児室(定員:3人)、休憩室、事務室 ・2階 研修室(1)・(2)(定員:38人)、視聴覚・音楽室(定員:14人)、茶華道室(1)・(2)(定員:12人)、工芸・美術室(定員:16人)、図書コーナー
備考 (改築工事等の状況、一括管理施設等)	令和4年6月12日から旧富河中学校2階(住所:南巨摩郡南部町福士2700-18)の新拠点に移転。新拠点については次のとおり。 ○専有面積 356.56㎡ ○施設内容 交流室(定員:18人)、展示スペース、団体活動室(定員:10人)、託児室(定員:10人) 峡南地域男女共同参画活動拠点整備工事 工事金額:51,114,800円(内R4年度分 32,774,800円)

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート概要(令和4年度事業分)

3 指定管理業務に係る収支状況

(単位:円)

年度 項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考
収入合計	22,725,686	23,802,701	21,793,027	22,883,498	13,482,486	
支出合計	22,811,814	23,291,374	21,456,994	22,083,140	13,214,116	
収支差額	△ 86,128	511,327	336,033	800,358	268,370	

4 利用状況、利用者満足度の状況

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考
利用実績	12,048人	12,360人	4,901人	4,719人	1,968人	入館者数と 事業参加者数の合計
利用者 満足度	◎	◎	◎	◎	◎	「満足」又は「どちらかとい えば満足」の合計 ◎:80%以上 ○:60%以上80%未満 △:60%未満

5 運営目標の達成状況(令和4年度)

施設及び設備器具の維持保全にあたり、基本協定書、事業計画等に基づき、令和4年5月までは南部町内船の施設で専門業者による法定点検及び職員による日々の定期点検を、令和4年6月からは南部町富士の新拠点で職員による日々の点検を実施し、結果については定期報告書を県に提出し確認を受けている。

利用者の要望や館内点検の結果により、施設・設備の不具合箇所は、速やかに修繕を実施するとともに、大規模修繕が必要な案件については県に報告した。

新拠点への移転に伴い利用者数の確保に向け、地域課題解決に向けた事業を実施したりびゅあ総合やびゅあ富士の事業をオンラインで配信するなど、なるべく多くの方に参加いただけるよう工夫した。利用実績は新拠点により利用可能施設が減ったため一概に比較できないが前年度比41.7%となった。

6 施設所管課による総合的な評価及び指導事項(令和4年度)

令和4年6月から峡南地域の新拠点へ移転し、貸館事業は終了となった。そのため、施設の利用率は前年度比で大幅に低下している。企画事業の実施については、移転によりびゅあの研修室を使えないため、フェスティバルについては他施設を借り上げて実施していたが、企画事業の参加者は前年度比64.7%に留まっている。移転後には、施設が移転した旨を、幅広く利用が想定される団体・個人等への周知を要請。

令和4年度より、びゅあの企画会議に県職員が毎月参加しており、実施前の事業については事前に県と協議を行うこととし、センター事業の質の担保に努めた。事業の実施にあたっては、社会の動向を注視しつつ、国・県の第5次男女共同参画計画を踏まえたものとするとし、事業実施後には、しっかりと効果検証を行い、役割を終えた事業は廃止し、ニーズの高い事業はより発展させる等、男女共同参画に資する事業であるという本来の目的や、利用者のニーズを考慮した事業を立案するように要請。

7 施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況(令和4年度)

びゅあ峡南については、移転した旨を、ホームページやSNS、各団体等への通知の送付等により幅広く周知を行った。

企画事業については、実施後の検証の結果、効果のあったもの、好評だったものについては、内容を更に改善の上継続するものとし、効果が薄いと判断されたものや、集客力のないもの等については廃止とし、翌年度の事業計画の立案を行った。

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和4年度事業分)

施設名 山梨県立男女共同参画推進センター(峡南)

所管課 男女共同参画・共生社会推進統括官

指定管理者 公益財団法人やまなし文化学習協会

1 利用状況

(単位:人、%)

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者数	入場者数	7,652	7,800	3,093	2,690	655
	事業参加者数	4,396	4,560	1,808	2,029	1,313
	利用者数合計	12,048	12,360	4,901	4,719	1,968
	目標値	13,460	13,000	13,000	13,000	13,000
	実績/目標割合	89.5%	95.1%	37.7%	36.3%	15.1%
	目標値の設定方法	対前年度実績概ね3%増	指定管理者指定申請書に基づく			
利用率	稼働率等(利用率)	5.3%	5.0%	4.9%	5.1%	4.0%
	稼働率等(利用率)の算定方法	年間の午前・午後・夜間の貸館回数/ {3(午前・午後・夜間)×開館日数}				

2 類似施設・近隣施設

名称・施設内容等	(1)農村環境改善センター(富沢公民館) (2)南部町文化ホール
----------	-------------------------------------

3 補修工事等の状況(令和4年度)

(単位:円)

県	峡南地域男女共同参画活動拠点整備工事	32,774,800
管	ポータブルランプ異物除去修繕	11,000

修繕等の負担区分(基本協定書): 1件20万円未満の修繕等は指定管理者が実施
*ただし、上記にかかわらず、県の承認により、指定管理者が修繕等を実施することができる。

4 自動販売機設置状況等(令和4年度)

(単位:円)

台数	選定方法	収入割合	収入額	仕入(支出)額

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和4年度事業分)

5 指定管理業務に係る収支状況

(単位:円)

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
収入	A 収入額計	22,725,686	23,802,701	21,793,027	22,883,498	13,482,486
	施設利用料	219,260	210,940	163,970	195,480	33,910
	指定管理委託料	22,505,926	23,591,761	21,445,754	22,647,996	13,447,956
	追加委託料(感染症)			181,213	38,022	
	その他収入	500		2,090	2,000	620
支出	B 支出額計	22,811,814	23,291,374	21,456,994	22,083,140	13,214,116
	人件費	13,471,583	13,841,743	12,740,697	13,891,693	9,196,507
	修繕費	323,125	577,980	208,615	87,780	11,000
	光熱水費	1,733,360	1,526,524	1,145,644	1,244,468	598,443
	消耗品費	491,488	562,330	442,775	378,808	233,770
	賃借料	403,447	281,102	437,382	341,083	326,974
	印刷製本費	198,277	293,778	191,493	253,139	356,560
	燃料費	92,737	89,754	49,845	87,021	22,930
	備品購入費			171,810		
	保険料	82,860	82,860	78,100	66,770	67,770
	公租公課費	1,071,100	1,331,013	1,261,034	1,350,734	841,538
	通信運搬費	290,284	312,985	327,159	259,958	235,577
	支払手数料	160,332	172,816	318,656	171,446	311,608
	負担金支出					514,503
	報償費	903,000	924,000	554,000	649,000	159,500
	賃金	11,250	5,250		3,800	
	旅費交通費	205,831	182,831	106,359	73,223	36,786
	食糧費	14,872	20,576	6,033	9,787	9,370
	雑費	21,500	24,200			
	外部委託費	3,336,768	3,061,632	3,417,392	3,214,430	291,280
	清掃業務	2,108,160	1,951,400	2,490,180	2,228,050	250,800
	設備管理業務	824,628	562,400	646,712	743,500	22,000
	保守点検業務	403,980	547,832	280,500	242,880	18,480
	外部委託比率	14.6%	13.1%	15.9%	14.6%	2.2%
	県への納付金					
収支差額(A-B)	△ 86,128	511,327	336,033	800,358	268,370	

一人当たり指定管理者委託料*	1,868.0	1,908.7	4,375.8	4,799.3	6,833.3
----------------	---------	---------	---------	---------	---------

* 指定管理者委託料÷利用者数(単位:円)

(参考)自主事業に係る収支状況

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
C 収入額計	80,000	65,400	51,000	5,000	
D 支出額計	113,200	86,706	51,440	5,000	99,095
収支差額(C-D)	△ 33,200	△ 21,306	△ 440		△ 99,095

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和4年度事業分)

6 自主事業の実施状況

	事業名	対象者	実施場所
1	びゅあ峡南 移転メモリアル企画 感謝のつどい びゅあ峡南アーカイブス展示	一般県民	びゅあ峡南
2	びゅあ峡南 移転メモリアル企画 感謝のつどい 特別講演会「男女共同参画先進県に向けて～次のステージへ～」	一般県民	びゅあ峡南
3			
4			
5			

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和4年度事業分)

7 利用者満足度

実施方法等	実施時期: 令和4年4月～令和5年3月 実施方法: 施設利用者へのアンケート 回答数221人(利用者アンケート:127人、事業アンケート:94人)			
	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満
施設設備の充実度	62.3%	22.8%	4.7%	10.2%
施設・設備の整備状態	74.2%	19.6%	2.3%	3.9%
サービスの内容	63.9%	33.8%	2.3%	
事業	81.5%	18.5%		
施設全般の満足度	90.0%	6.0%	3.0%	1.0%
利用者の主な意見	<p>【施設・設備】 ・看板や目印を設置してください。 ・施設は新しく綺麗で利用しやすいと思います。清掃も行き届いていて気持ち良いです。</p> <p>【企画事業】 ・南部町の端っこに移転してしまいましたが、すごく頑張って色んな講座などをやってくださりありがとうございます。</p>			
利用者の意見への対応	<p>【施設・設備】 ・今後も利用者に満足いただける接客やサービスに努めます。</p> <p>【企画事業】 ・事業ごとにターゲットを設定して効果的な広報を行うとともにアンケートを基にニーズを的確に把握して事業を企画し、幅広く魅力的な学習機会の提供に努めます。</p>			

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和4年度事業分)

8 評価結果

項目	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理 業務	<p>法令、業務計画に基づき、施設の適正な管理・運営に努めた。利用者からの要望や館内点検により設備等の不具合が判明した際は、優先順位を定めて速やかに修繕を実施するとともに、大規模修繕が必要な案件については、県に報告した。</p> <p>新拠点への移転に伴う引っ越し作業に合せて、備品の確認・台帳の整備、図書・資料の整理など、環境整備に努めた。</p> <p>利用者の安全・安心を確保するため、「利用者の安全管理マニュアル」に基づく職員研修や大規模災害を想定した防災訓練、消防訓練を実施した。また、施設内の避難誘導路の点検を実施した。</p> <p>新型コロナウイルスの感染拡大に対しては、県の基準に沿って新拠点での施設に合せてガイドラインを柔軟に見直し、利用者が安心して利用できる環境を整えた。</p>	<p>ぴゅあ峽南については、新たな活動拠点への移行のため、6月から新拠点へ移転となった。移転後も、業務仕様書、業務計画書に基づき、施設の維持管理業務が適切に実施されている。工事に係る引越作業の手伝いに協力する等円滑に移転作業を進めることができた。</p>
運営業務	<p>設置及び管理条例、施設利用及び利用料金に関する事務取扱要綱、業務計画書に基づき適正に業務を執行した。</p> <p>新拠点への移転に当たって、新拠点の施設概要やICT環境の整備状況を周知しより多くの方に利用していただくため、利用団体への個別通知や管内市町村広報誌への掲載、SNSなどでの発信 さらには管内市町村・教育委員会や学校などへの個別訪問など、きめの細かい広報を行った。</p> <p>企画事業については、今年度から新たに設置した県との定期的開催する企画会議の中で連絡調整を図りながら、市町村男女共同参画推進委員会や民間団体等と連携して、県の第5次男女共同参画計画に掲げる重点施策に係る事業を積極的に実施し、地域の男女共同参画の推進に努めた。</p> <p>また、地域のニーズに合わせて、国の助成事業を活用して「男女共同参画の視点による防災」をテーマとした実践講座を、管内の男女共同参画推進委員会や防災部門と連携して開催し、地域の防災対応力の向上に努めた。</p>	<p>施設の移転等に際しては、ホームページや、SNSでの周知に加え、各施設利用団体への個別通知や施設利用者への周知徹底を行い、円滑に移転作業を行うことができた。</p> <p>企画事業については、令和4年度からぴゅあ企画会議に県職員が参加し、事業の方向性策定や企画立案に綿密に関わった他、事業の実施に際しては県と事前協議を行い事業の質を担保した。事業実施後には、しっかりと効果検証を行い、役割を終えた事業は廃止し、ニーズの高い事業はより発展させる等、男女共同参画に資する事業であるという本来の目的や、利用者のニーズを考慮した事業の立案に取り組んでいる。</p>

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和4年度事業分)

<p>利用状況</p>	<p>6月からの新拠点への移転に伴い、施設規模が縮小となり、工芸室や調理室などの貸館がなくなったことが大きく影響して、貸館及び企画事業を合わせた利用者数は前年度に比べ、41.7%となった。 企画事業については、ICT環境を生かしたオンライン講座の企画や、地域特性に配慮して遠方の学校などに出向くアウトリーチ型の出前講座の積極的実施など、なるべく多くの方に参加していただけるよう工夫した取り組みを行うとともに、ホームページやSNSを活用し想定する利用者に適切に広報を行ったが、企画事業の利用者数については、前年度に比べ、64.7%であった。</p>	<p>6月からの新拠点への移転により、貸館業務が行えなかったことや、コロナ対策の継続により、利用者数が大幅に減少したことはやむを得ないもの。アウトリーチ型事業による集客等、利用者を獲得する努力が見られるが企画事業の利用者は前年度比64.7%となっている。より多くの利用者獲得の努力を期待したい。</p>
<p>収支状況</p>	<p>びゅあ峡南については旧施設を閉館し、6月から規模が縮小された新拠点に移設され、職員数も減少したことから、収入について対前年度比は指定管理委託料が△40.6%の減となり、また、貸館業務を行わなくなったことから施設利用料は△82.7%の減となった。 支出については、収入と同様の理由により、対前年度比は外部委託費△90.9%、光熱水費△51.9%、燃料費△73.7%、人件費△33.8%の減となった。収支差額は26万円余の黒字となった。 なお、負担金支出が前年度比で純増していることについては、令和4年度より新拠点に移転し、南部町への電気代等の負担金支出が新たに発生したために計上したもの。</p>	<p>6月からの新拠点への移転により貸館業務が行えなかったことにより、収入が減少したのはやむを得ないもの。 収支差額は黒字となっており、効率的な運営を行っている。</p>
<p>自主事業</p>	<p>令和4年5月に施設を閉館、6月に新拠点への移転に合わせて、「移転メモリアル企画 感謝のつどい」を開催し、開館からのセンターの主な事業や男女共同参画の動き、市町村の活動などをまとめたアーカイブス展示や、「これからの峡南地域の男女共同参画」をテーマとした記念講演会などを行った。</p>	<p>施設の移転作業や運営形態の変更によって、自主事業が実施しづらい状況となっている中で、県民の関心の高いテーマに基づく自主事業に取り組んだ点は評価できる。今後も、県民ニーズの把握に努め、利用者獲得のため、より積極的な自主事業の実施に努めていきたい。</p>
<p>利用者満足度</p>	<p>施設への満足度において「どちらかといえば不満」「不満」との評価をいただいた。施設内の不具合には直ちに対応しているが、一層のサービスの向上、満足度の向上のため、利用者の要望にはきめ細やかに対応し、魅力ある施設づくりに努めていく。</p>	<p>新拠点へ移転したことにより貸館業務が廃止等され、一部利用者からの満足度低下は避けられないものであるが、利用者に対し丁寧な説明を心掛け、よりニーズの高い企画事業を実施することで、利用者の満足度向上に努めること。</p>

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和4年度事業分)

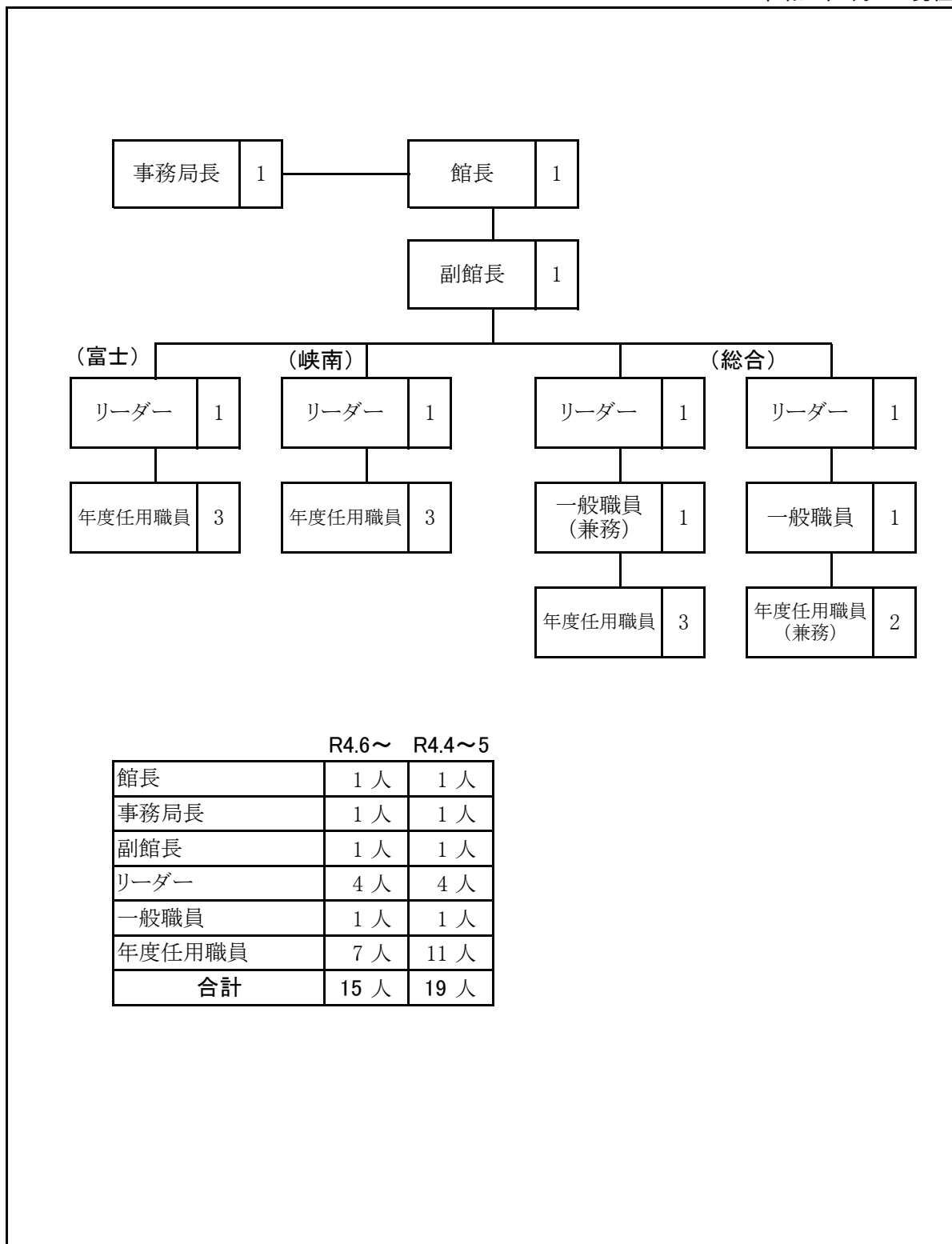
9 施設所管課による定期評価結果

施策推進業務の内容	評価	改善内容
施設の利用促進業務	<p>(3館共通事業) センター利用者は高齢層が多いため、若い世代の施設の利用促進を図る目的で、ツイッター・インスタグラムによる広報活動を実施。 R3年度のフォロワー増加数実績121人の10%増である133人増を目標に設定。積極的な広報を行った結果、R4フォロワー増加数は285人増となり、目標値を上回る結果となった。</p>	<p>広報内容については、講座情報に留まらず、社会的に関心を集める男女共同参画情報や地域で活躍する男性・女性、他県男女センター等の情報も発信し、情報の有益性向上を図る。</p>
普及啓発(女性の活躍支援)輝く女性の大交流会	<p>(3館共通事業) 様々な業種の女性の交流を促し、女性の活躍支援するため、R4年度新規事業として「輝く女性の大交流会」を開催。 17もの団体にブース等を出店していたが、参加者目標値100名に対し、189名の参加があり、目標値を上回る結果となった。</p>	<p>女性活躍促進のため、R4年度新規事業として実施した当事業であるが、予想を超えて盛況となった。参加団体については、毎年度同内容となるとマンネリ感が出てしまうため、現状に甘んじず様々な団体に働き掛け、多様な団体が参加できるように周知を図る。</p>
相談対応業務(配偶者暴力相談支援センター)	<p>(3館共通事業) DV被害者の相談窓口として、相談業務を実施。R3年度相談受付件数319件の10%増である351件を目標に設定。県で作成した広報動画の影響もあり相談件数は増加したが、R4実績は332件と目標を若干下回る結果となった。</p>	<p>DV相談が必要な人に相談窓口の存在が認知されるように、引き続き様々な媒体を活用して周知を図る。</p>

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和4年度事業分)

10 管理体制(組織図)

令和4年4月1日現在



R4.6～ R4.4～5

館長	1人	1人
事務局長	1人	1人
副館長	1人	1人
リーダー	4人	4人
一般職員	1人	1人
年度任用職員	7人	11人
合計	15人	19人